

2025年 第25週 6月16日～6月22日

多摩小平保健所 感染症NEWS

注意してほしい感染症

- 百日咳の流行が続いています。
乳幼児では死に至る危険性もあるため、定期予防接種を確実に受けましょう。
- 水痘（みずぼうそう）について：第24週時点では、患者発生状況が都の注意報基準を超えました。管内では減少していますが、今後の動向に注意が必要です。
手洗い、咳エチケットの感染対策が有効です。

保健所からのお知らせ

まだまだ流行しています！！

水痘（みずぼうそう）に注意しましょう

水痘とは

水痘・带状疱疹ウイルスによる感染症です。特徴的な症状は、水疱（水ぶくれ）と38℃前後の発熱で、全身に直径3～5mm程度の丘疹（盛り上がった赤い発疹）が出現します。潜伏期間は10～21日です。発しん出現の1日から2日前からすべての水疱が痂皮化するまで感染性があります。

感染経路・感染対策

感染経路は、患者の咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことによる感染（飛沫感染・空気感染）、あるいは、水疱や粘膜の排出物に接触することによる感染（接触感染）があります。

最も有効な予防法はワクチン接種です。定期接種の対象となりますので、対象期間（1歳～3歳未満：2回接種）の方は接種をしましょう。

飛沫感染・接触感染を避けるため、マスクの着用やこまめな手洗いをするなど基本的な感染対策を心がけましょう。

プール・水遊びの時期が近づいてきました

暑い日が多くなってきましたね。

保育施設では、プールや水遊びの機会が増える時期です。プール・水遊びをする上での感染対策について、今一度確認しておきましょう。



- ☆遊離残留塩素濃度が0.4 mg/L から 1.0 mg/L に保たれるよう水質検査と追加消毒を行いましょう。
 - ☆簡易ミニプール（ビニールプール等）についても塩素消毒が必要です。
 - ☆排泄が自立していない乳幼児には、個別のタライ等を用い、他者と水を共有しないよう配慮をしましょう。
 - ☆プール遊びの前後には、シャワーを用いて汗等の汚れを落としましょう。
お尻も流水でしっかり洗いましょう。
- 参考：「保育所における感染症対策ガイドライン」 こども家庭庁

6月1日から6月30日は「東京都HIV検査・相談月間」です

HIVは早期発見が重要です。検査は、都内の保健所又は都が設置する検査所で、匿名・無料で受けることができます。この機会に、検査を受けてみませんか？

ご予約は「東京都HIV等検査予約サイト」で検索！

電話予約（東京都HIV等検査予約センター：050-3801-5309）も可能です！

多摩小平保健所では、
原則毎週火曜日に検査を実施しています。

